



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2002. 7月号

千年、二千年前、
平塚の地に生きた人々が私たちに伝えるものは何だろう



市制70周年・博物館25周年記念
夏期特別展 「平塚市考古資料50選」

■開催期間：平成14年7月20日（土）～9月1日（日）*月曜日休館
■開館時間：9時～17時（金曜日は19時まで開館）

今回、平塚市の埋蔵文化財資料、いわゆる考古資料の優品50点を公開します。先人たちが残した貴重な遺産を振り返ることによって、平塚市の地域性や特質を考えてみたいと思います。この地域性や特質は、私達に将来に向けての指標を与えてくれるものと思います。

■特別展開連行事■

◆記念講演会（定員各100名）

①「市民と文化財保護法」

期日：8月4日（日）

講師：近藤英夫氏

（東海大学・平塚市文化財保護委員）

②「考古学の楽しみ方」

期日：8月11日（日）

講師：荻谷俊介氏（俳優・考古学者）

□時間：14時～15時30分

□会場：平塚市博物館講堂

◆遺跡を歩く（定員各50名）

①第1回：8月9日（金）

コース：万田貝塚→万田八重窪横穴墓→日向ヶ丘遺跡→五領ヶ台貝塚

②第2回：8月16日（金）

コース：真土大塚山古墳→前鳥神社→坪ノ内遺跡→構之内遺跡→中原上宿遺跡

□時間：9時～14時

□解説：当館担当学芸員

◇申込方法（各定員制）◇

「記念講演会」、「遺跡を歩く」とともに、往復葉書に住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、各回ごとに7月20日（当日消印）までに博物館へ申し込んでください。多数の場合は抽選を行います。参加費は無料です。

「平塚市考古資料50選」展示品の見どころ



ゆうぜつせんとうき 有舌尖頭器

縄文時代草創期の原口遺跡から黒曜石を使った有舌尖頭器が出土しています。この黒曜石は伊豆七島の神津島産と分析されています。ということは、縄文人は草創期の段階から、石器の原石を求めて、航海に出かけたこととなります。海に囲まれた日本列島の環境が、縄文人を航海の達人にしたといえます。また、縄文人の情報収集や活動範囲の大きさに驚かされます。

さんかくぶちししんにじゅうきよう 三角縁四神二獣鏡

古墳時代前期の真土大塚山古墳から出土した鏡は、大和朝廷との強いつながりを示す資料です。真土大塚山古墳は相模川下流域に位置し、相模湾に近く、交通・河川の要所に当たります。大和政権は東国支配の拠点として、この平塚の地域をどうしても押さえる必要であったのです。一方、在地の豪族にとっては、大和政権と結びつくことによって、より在地の支配が強固となるような武器等の見返りがありました。威信財としての鏡ですが、裏にはこのような背景があったようです。



人面墨書土器 (表紙写真)

土器の外面に墨で人の顔が描かれています。眉がつり上がっていて、やや厳めしい表情をしています。人面墨書は基本的に疫病神を表しており、この疫病神を祓うために、境や河川などで行われた祭祀遺物です。都以外では、国府・郡衙・寺院など官衙くわんがに関連した遺跡から出土しています。神奈川県内では6遺跡から8点の人面墨書土器と1点の刻書人面土器が出土しています。その内の3遺跡4点が平塚市から出土していますので、この人面墨書も相模国府が平塚に置かれたことを示す有力な資料といえます。

8月の寄贈品コーナー「湘南新道関連遺跡展」/8月1日～9月12日

(財)かながわ考古学財団が、平成13年度に実施した湘南新道関連遺跡の調査成果を展示します。小金銅仏、軒丸瓦、緑ゆう陶器など国府に関連した資料が多く出品される予定です。

夏休み行事案内

小学生と中学生向けの行事

◎夏休み自由研究相談会

小・中学生の皆さんへ。ふだん、疑問に思っていることをどんどん質問してください。みんなの知りたいことや調べたいことを博物館がお手伝いします。夏休みの自由研究の進め方についてもアドバイスします。

期 日：7月24日（水）・8月20日（火）

時 間：9時～12時

場 所：博物館科学教室

対 象：小学生・中学生

参 加：自由

○こども自然観察クラブ

野外観察を通して自然のしくみを学びます。

第1回 「セミのぬけがら調べ」

日 時：8月14日（水）9時30分～16時

場 所：平塚市湘南平付近

× 切：7月31日

第2回 「つる草の観察」

日 時：8月20日（火）9時30～16時

場 所：平塚市湘南平付近

× 切：8月10日

対 象：小学校3年生～中学校3年生（児童のみ）

定 員：各30名

○体験学習「縄文土器を作ろう」

実際に粘土をこねて土器を作り、縄文人の知恵を学びます。三日間で仕上げ、最終日に土器を焼きます。

期 日：7月30日（火）、31日（水）、8月1日（木）、
8月28日（水）

時 間：10時～16時

場 所：博物館科学教室

材料費：420円

対 象：小学校4年生～中学校3年生で、4日とも参加できる方

定 員：20名

× 切：7月20日

中学生と高校生向けの行事

○君もプラネタリアン

プラネタリウムを操作しながら、天体の動きを学びましょう。また、日没の情景を観察して、それを反映した短いプログラム（投影番組）を作ってみましょう。

日 時：7月24日（水）13:00～16:00

7月25日（木）13:00～16:00

7月26日（金）10:00～16:00

8月15日（木）17:00～20:30

8月16日（金）10:00～16:00

場 所：3Fプラネタリウム室

対 象：中学生と高校生

定 員：20名

× 切：7月10日

子供から大人まで参加できる行事

○自然観察入門講座「貝化石を調べよう」

大磯海岸で貝化石を観察・採集し、当時の海の様子を探ります。

日 時：8月1日（木）9時～15時

場 所：大磯町西小磯海岸

× 切：7月20日

○体験学習「地形模型を作ろう」

厚紙を切り抜いて重ね合わせ、立体地図模型を作ります。

日 時：8月7日（水）、9日（金）の9時～16時

場 所：博物館科学教室

材料費：1,700円程度

対 象：小学校4年生以上で、2日とも参加できる方。

定 員：20名

× 切：7月25日

○自然の新聞を作る会「霧降の滝」

雑木林の花や虫を観察し、スケッチをしたり新聞記事にまとめたりします。

日 時：8月24日（土）13時～16時

場 所：平塚市吉沢

定 員：30名

× 切：8月10日

＊申込方法：○印の行事は、各回ごとに往復はがきに住所、氏名、年齢（学年）、電話番号を記入し、×切日までに〒254-0041平塚市浅間町12-41平塚市博物館○○係宛申し込んでください。◎の行事は不要です。

申込不要の行事

◎漂着物を拾う会

海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えたりします。

期 日：7月13日（土）・8月10日（土）

時 間：9時30分～11時 場 所：平塚虹ヶ浜海岸

参 加：自由（ただし、初めてのの方は往復はがきで申し込むこと）

◎ろばたばなし

民家の囲炉裏端で昔話を聞いてみませんか。

日 時：7月21日（日）(1)13時30分～ (2)15時～

場 所：展示室民家 参 加：自由

◎星を見る会「夏の星空に親しもう」

夏の星座や宝石のような二重星、月面の迫力あるクレーターなどを観察します。

期 日：7月21日（日）、8月15日（木）、8月18日

（日）、8月22日（木）

時 間：19時～20時30分

場 所：博物館科学教室・屋上

参 加：自由

博物館カレンダー

<平成14年7月>

<平成14年8月>

3	水	民俗探訪調査会「城島巡見」	小鍋島
4	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
5	金	古文書講読会	講堂
6	土	地質調査会「読書会」	科学室
		天体観察会	屋上
7	日	水辺の楽校生きもの調べの会	相模川
10	水	プラネタリウム学習投影「星座と星の動き」(~7/12)	プラネ室
11	木	石仏を調べる会「石仏調査」	四之宮
12	金	古文書講読会	講堂
13	土	◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜
14	日	地質調査会「大山亜層群1」	野外
17	水	裏打ちの会	科学室
		民俗探訪調査会「城島巡見」	城所
18	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
19	金	古文書講読会	講堂
20	土	☆ 夏期特別展「平塚市考古資料展」(~9/1)	特展室
		☆ プラネタリウム「重力」(~9/1)	プラネ室
21	日	◎ ろばたばなし	展示室
		古代遺跡を探索会	横須賀
		◎ 星を見る会「夏の星空に親しもう」	屋上
		天体観察会	屋上
24	水	○ 君もプラネタリアン	プラネ室
		◎ 夏休み自由研究相談会	科学室
25	木	石仏を調べる会「石仏調査」	四之宮
		○ 君もプラネタリアン	プラネ室
26	金	古文書講読会	講堂
		○ 君もプラネタリアン	プラネ室
27	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
		民俗探訪会「貴船まつり」	真鶴町
28	日	相模川の生き立ちを探る会「箱根火山の基盤」	箱根町
30	火	○ 体験学習「縄文土器を作ろう」	科学室
31	水	○ 体験学習「縄文土器を作ろう」	科学室

1	木	☆ 寄贈品コーナー「湘南新道関連遺跡展」(~9/13)	展示室
		展示解説ボランティアの会	特研究室
		○ 体験学習「縄文土器を作ろう」	科学室
		○ 自然観察入門講座「貝化石を調べる」	西小磯
2	金	古文書講読会	講堂
3	土	天体観察会「スターウォッチング調査」	屋上
4	日	○ 特別展記念講演会「市民と文化財保護法」	講堂
		水辺の楽校生きもの調べの会	相模川
7	水	○ 体験学習「地形模型を作ろう」	科学室
		民俗探訪調査会「調査報告会」	特研究室
8	木	石仏を調べる会「カード整理」	特研究室
9	金	○ 特別展記念「遺跡を歩く①」	旭地区
		○ 体験学習「地形模型を作ろう」	科学室
10	土	民俗探訪会「鳥屋の獅子舞」	津久井
		◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜
		天体観察会「スターウォッチング調査」	屋上
11	日	○ 特別展記念講演会「考古学の楽しみ方」	講堂
		地質調査会「読書会」	科学室
13	火	天体観察会「流星群を見よう」	函南
14	水	○ こども観察クラブ「セミのぬけがら調べ」	湘南平
		天体観察会「流星群を見よう」	函南
15	木	展示解説ボランティアの会	特研究室
		◎ 星を見る会「夏の星空に親しもう」	屋上
		天体観察会「スターウォッチング調査」	屋上
		○ 君もプラネタリアン	プラネ室
16	金	○ 特別展記念「遺跡を歩く②」	大野
		○ 君もプラネタリアン	プラネ室
18	日	◎ ろばたばなし	展示室
		古代遺跡を探索会	科学室
		◎ 星を見る会「夏の星空に親しもう」	屋上
		天体観察会「スターウォッチング調査」	屋上
20	火	○ こども観察クラブ「つる草の観察」	湘南平
		◎ 夏休み自由研究相談会	科学室
21	水	民俗探訪調査会「調査報告会」	特研究室
22	木	石仏を調べる会「学習会」	特研究室
		◎ 星を見る会「夏の星空に親しもう」	屋上
		天体観察会「スターウォッチング調査」	屋上
24	土	◎ 湘南新道関連遺跡スライド映写会	講堂
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特研究室
		○ 自然の新聞を作る会「霧降の滝」	吉沢
28	水	○ 体験学習「縄文土器を作ろう」	科学室
30	金	相模川の生き立ちを探る会「富士砂防事務所」	富士宮市

☆: 展示(無料) プラネタリウム(観覧料)
○: 申込制 ◎: 自由参加 無印: 会員制

展示とプラネタリウム

☆夏期特別展「平塚市考古資料50選」
市内を代表する埋蔵文化財50点を展示します。
会期: 7月20日(土)~9月1日(日)
○特別展記念講演会
第1回「市民と文化財保護法」/近藤英夫氏
日時: 8月4日(日)14時~15時30分
第2回「考古学の楽しみ方」/苅谷俊介氏
日時: 8月11日(日)14時~15時30分
会場: 博物館講堂(定員各100名。申込制)
○特別展記念行事「遺跡を歩く」
第1回: 8月9日(金)9時~14時
第2回: 8月16日(金)9時~14時
定員: 各50名(申込制)
*申込方法などの詳細は、表紙をご覧ください。

☆寄贈品コーナー「平塚空襲展」
会期: 7月30日(火)まで

☆プラネタリウム
「夏の大三角完全追跡」
おりひめ・ひこ星、はくちょう座、夏の星探しはこれでバッチリ。星の動きも完璧な解説!
投影日: 7月14日(日)までの土日曜日
「重力」
ニュートンとリンゴの逸話にはじまる重力が織り成す宇宙のドラマ。私たちもつながっています。重力をたどる旅に出かけましょう。
期間: 7月20日(土)~9月1日(日)
投影日: 水木土日曜日の11時と14時

あなたと博物館 27巻 4号 通算307号 発行 平塚市博物館 2800

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail:muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/museum/>